

大会スケジュール



八戸・十和田地区大会 ▶ 青森県大会 八戸・十和田地区大会の代表2チームが、青森県大会へ出場！

募集テーマ 「わが家のおいしいごはん」 ～家族と一緒に作ろう、うちの自慢メニュー～

【参加資格】 八戸市在住の親（保護者）と子（小学1～6年生）の2名1組（ただし、子1人に対し、今年度に1回の応募とします）

【調理の条件等】 ・食 材 費：2,000円程度（4人分）
・調理時間：60分（盛り付け時間を含む）

※レシピは未発表のものにて応募してください。
※ガスならではの調理方法を活用してください。
※季節の食材を考慮の上、レシピをお考えください。

※メニューは上限5品目になります。
※自宅での下準備・下ごしらえはできません。

【応募方法】

所定の応募用紙を応募先までお送りください。

※応募書類は、返却いたしませんのでご了承ください。
※応募されたレシピの著作権は主催者に帰属するものとし、雑誌・印刷物・ホームページなどに二次使用の場合がございます。

【応募受付期間】

2019年6月19日（水）～8月31日（土）
（当日消印有効）

【選考方法】

応募用紙にて、厳正なる審査の上、選出。書類選考通過チームには実技選考にご出場いただきます。

※審査結果は、書類選考通過チームのみに10月上旬頃ご連絡いたします。

【実技選考開催日】

2019年10月20日（日）

【実技選考会場】

はちえきキャンパスin八日町
八戸市八日町8番地 八波ビル2F

※詳細は、書類選考通過チームにご連絡いたします。

【審査委員】

当日発表

【八戸・十和田地区大会賞】

- ◎優勝 1万円分のギフトカード
- ◎準優勝 5千円分のギフトカード
- ◎参加賞 2千円分の図書カード

応募・お問い合わせ先

八戸ガス株式会社 クッキングコンテスト作品募集係
〒031-0071 八戸市沼館3丁目6-48 TEL 0178-43-3165

東北地区大会

青森県大会の代表1チームが東北地区大会に出場！

【開催概要】

各地区の代表チームが大集合。自慢の「我が家のおいしいごはん」を親子で調理していただきます。厳正なる審査のうえ、上位チームが全国大会への出場権を獲得します。

【開催日】

2019年12月8日（日）

【実技選考会場】

盛岡ガス クッキングスタジオ「フランメ」（岩手県盛岡市）

全国大会

【開催概要】

全国の地区代表11チームが東京に大集合。自慢の「我が家のおいしいごはん」を親子で調理していただきます。厳正なる審査のうえ、優秀チームには各賞が贈られます。

【開催日】

2020年1月26日（日）

【選考方法】

実技審査

【実技選考会場】

東京ガス 新宿ショールーム（東京都新宿区西新宿3-7-13 新宿パークタワービル別館）

【審査委員長】

服部 幸應（はっとり ゆきお）

【全国大会賞】

- ◎グランプリ（ウィズガスCLUB賞）：賞金10万円＆副賞
- ◎準グランプリ（住宅生産団体連合会賞）：賞金5万円＆副賞
- ◎準グランプリ（キッチン・バス工業会賞）：賞金5万円＆副賞
- ◎準グランプリ（日本ガス石油機器工業会賞）：賞金5万円＆副賞
- ◎審査委員特別賞：賞金3万円 他

※コンテストのスケジュールや内容は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

第13回 ウィズガス ぜんこくおやこ

2018年度大会応募総数 60,747件

全国親子クッキングコンテスト

ほのお ちよう り こ かん
炎の調理で五感を 研ぎ澄ます

【全国大会審査委員長】
服部 幸應
（学）服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長
医学博士

ごあいさつ

ウィズガスCLUBでは、「キッチンが家の中心にある暮らし」を推奨し、食育活動を推進しています。

その一環として今年度も「ウィズガス全国親子クッキングコンテスト」を開催いたします。

楽しく調理を学び、気軽に食育を体験する機会として、奮ってご応募ください。お待ちしております。

炎の調理のおいしさ

炎を使った料理はおいしい。それは単に、食べておいしいだけではなく、味覚、聴覚、嗅覚、視覚、触覚のすべてを使う五感の体験、だからこそ、おいしいのです。そんな五感を刺激する炎の料理は、子どもたちの食育にも役立ちます。

調理の過程で食感や色、香りが変わるのを感じることは、情操教育や味覚教育にも有効だと考えられています。子どもがまず興味を持つことは「切ること」と「火を使うこと」ですが、怪我が心配で遠ざけてしまう大人たちも数多く存在しています。

しかし、食育の面では、むしろ「きちんとした使い方を教えてあげる」ことが重要であると考えられています。

調理における子どもたちの成功体験をコツコツ増やしていくことが、五感に磨きをかける、一つの方法であると私たちは考えます。

ウィズガスCLUB

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.gas.or.jp/shokuiku/> または 食育ウィズガス

検索

第12回 ウィズガス 全国親子クッキング コンテスト

炎の調理で五感を
研ぎ澄ます

2019年1月27日(日)に第12回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト全国大会が開催されました。会場の「東京ガス新宿ショールーム」には、全国から集まった60,747作品の中から、地区大会を勝ち上がってきた11組22名の親子が集まり、“わが家のおいしいごはん”を競いました。



審査委員



審査委員長

服部 幸應 先生
学校法人服部学園理事長、服部栄養専門学校校長、医学博士。食を通じて子どもの心と身体を健康にする“食育”の理念を広める活動に積極的に取り組んでいる。



審査委員

田中 健一郎 様
帝国ホテル 特別料理顧問。子どもたちの食文化を通じた豊かな感性の育成にも力を注いでいる。フランス共和国農事功労章受章、食生活文化賞金賞受賞。



審査委員

曽我部 多美 先生
全国小学校家庭科教育研究会会長。子どもたちが、家族の一員として、生活をよりよくしようと実践的な態度を育てるために、家庭科教育を推進。

各賞受賞者紹介

グランプリ (ウィズガスCLUB賞)

がんばるけえな! 岡山!
瀬戸内のめぐみたっぷり 栄養満点!
我が家の元気ごはん

中国地区代表 岡山県岡山市
青井 恵理さん/姫奈さん(小学5年生)

◎受賞者の声

「2度目の全国大会出場ということもあり、親子ともにリラックスして臨むことができました。メニューでは岡山の食材をふんだんに使い、おいしいものをアピールできたと思います。姫奈はアジをさばくことができるようになり、今では私より上手です。親子で楽しもう! が目標でしたが、グランプリまでいただくことができとてもうれしく思います」(恵理さん)
「前回のリベンジができ、しかも優勝というすごい賞をいただけて、とてもうれしかったです。また次回もチャレンジしたいと思います」(姫奈さん)



準グランプリ (住宅生産団体連合会賞)

は畑(ばたけ)、高知!! 川も海も

四国地区代表 高知県高知市 氏原 詩子さん/陽月さん(小学5年生)

◎受賞者の声

「鮎はみなさんが食べやすいように、骨を全部とりました。いつもは塩焼きや天ぷらなどですが、研究してゆずマリネにしました。リラックスして調理できる環境をつくってください、感謝しています」(詩子さん)
「私がお母さんをリードしました。めっちゃうれしいです!」(陽月さん)



準グランプリ (キッチン・バス工業会賞)

魚津から発信 わが家流富山めし

北陸地区代表 富山県魚津市 大森 百合子さん/清良さん(小学5年生)

◎受賞者の声

「他の方のお料理はどれもおいしく、さすが全国レベルだと思いました。盛り付けなども勉強になりました。コンテストに参加して清良は料理への興味が高くなり、パウンドケーキや卵焼きなど、いろいろな料理に挑戦しています」(百合子さん)
「参加してよかったし、楽しかったです。他の人たちの料理もおいしかったです」(清良さん)



準グランプリ (日本ガス石油機器工業会賞)

古今の堺の魅力をあますことなく伝える「左海(さかい)御膳」

近畿地区代表 大阪府堺市 岡田 さと子さん/凱さん(小学6年生)

◎受賞者の声

「小さなミスをいくつかしてしまいましたが、子どものほうが『大丈夫! 何とかできる』と励ましてくれたので、時間内に仕上げられました。親のミスをカバーできるまでに成長してくれ、うれしいです」(さと子さん)
「穴子の焼き時間、白玉のゆで時間など失敗は多くありましたが、お母さんや出場者の方の『おいしい』『頑張ったね』などの言葉で安心できました」(凱さん)

